

政治資金残りあと

# 147,168円

情報公開の第一歩 政治資金を見えるようにします。

|                   |          |
|-------------------|----------|
| 前回までの残高           | 183,819円 |
| 印刷代（ビラ印刷代）        | 20,060円  |
| 交通費（駐車場、燃料代）      | 15,911円  |
| 携帯電話代             | 4,580円   |
| 勉強会費              | －900円    |
| 寄付（ムロツ様）          | －3,000円  |
| 合計 00/7/30～00/9/2 | 37,551円  |

寄付は、さがみ信用金庫 大田・浦田出張所  
普0051228 武松政策研究会 武松忠 まで！

市政を考える

# 月刊武松

発行日  
00/9/4

## 第15号

たけまつ ただし

頒布責任者： 武松 忠

武松政策研究会

## 医薬分業！？

### 市立病院の薬はかかりつけ薬局で（9月1日から）

9月1日より市立病院では、例外を除き、院内薬局で薬を受け取れないようになりました。その背景を解説します。

#### ■医薬分業の推進（厚生白書平成11年版P267より）

高齢化の進行や疾病構造の変化に伴い、薬剤の併用や長期服薬が増加しており、医薬品の適正使用が重要な課題となっている。

医薬分業は、かかりつけ薬局が患者の服薬の記録を保存し（薬歴管理）、複数の病院等から処方される薬の飲み合わせやアレルギー歴などの確認を通じて、重複投薬や相互作用の発生を防止するもので、医薬品の適正使用を進める上で不可欠なものである。

医薬分業は、近年、急速な進展をみせ、1997年度の分業率（薬局への処方せん枚数／外来処方件数（全体））は26.0%に達している。1997年4月より、調剤した薬剤の適正な使用のために必要な情報の提供が薬剤師の義務となったこともあり（薬剤師法第25条の2）地域医療における薬剤師の役割は更に重要になってきている。

医薬分業が、医薬品の適正使用を通じて、医療の質の向上に貢献するためには、**患者が複数の医療機関から受診した場合でも一つのかかりつけ薬局から薬を受け取る「面分業」体制の推進が必要である。**

厚生省では、面分業体制の推進を支援するため、医薬品の備蓄等を行う医薬分業推進支援センターの整備や医薬分業計画の策定事業などを展開し、適正な医薬分業を一層推進していくこととしている。

#### ■特例を除き院外処方

市立病院では、特例を除き院外処方（街の保険薬局での処方）となります。

特例とは、入院患者、感染症（例えばエイズ、結核等）の方や深夜小児医療の場合等です。

#### ■薬受け取りの時間を短縮できます。

市立病院から、かかりつけ薬局へ処方箋をFAXで送付することにより、待ち時間を短縮できます。

#### ■かかりつけ薬局を1つ決めないと意味がない！

現状、多くの方が各医療機関の近傍にある薬局で処方してもらっています。かかりつけ薬局は、一つにしないと分業の意味がなくなってしまう。

## 医療費通知充実！

### 国民健康保険の全受診世帯年6回

国民健康保険と老人保健医療の医療費通知が、今年度から、**100%の受診世帯に年6回送付**されるようになりました。

昨年までは、**15%の受診世帯に年3回通知**していただけでしたから本当に改善しました。行政及び医師会の努力の賜物です。

今まで通知率が少なかったためか、医療費通知の意味が理解されておらず、十数件の問い合わせがあったようですが、内容的には「請求書と勘違いし

ている方」や「還付金のお知らせと勘違いしている方」などがほとんどでした。

なかには、この通知によって保険証の不正利用が明らかになった例もあり一定の効果があがっているようです。

8月に**国民健康保険料の見直し**があり、我が家の保険料が何と2倍に跳ね上がってしまいました。来年3月まで**毎月5万2800円**もの保険料を支払わなければなりません。

あまりのショックで生活防衛のため、通勤車をセドリックから、妻が使っていたマーチに変えました。来月のガソリン代が楽しみです。

# IT革命??

私がIT (Information Technology) という言葉を初めて聞いたのは、15年ほど前でしょうか?以前勤めていた会社の取締役が、しきりにIT、ITと言っていました。

その頃、出典は忘れましたが21世紀は何の時代か?という特集があり、その中にはITはありませんでした。注釈にITの説明があり、「21世紀初頭までにコンピュータの全世界的なネットワークがほぼ完成されるが、物流の伴わない地域は、その恩恵を受けない。」とありました。

インターネットは、情報や電子マネーの受け渡しはできますが、製品は運べません。今、日本では、物流の主役は、トラックです。アメリカもそうですが、道路網の整備がITを支えています。

それにしてもIT革命が、第2の産業革命と言われていますが、本当でしょうか?

小学生にIT教育を進めるといっても何を教えるのか?パソコンの使い方を教えることでしょうか?

これらは、パソコンやITの本質を良く知らない大人たちが、見えない恐怖に怯えて過剰な反応をしているとしか思えないのです。

はっきり言って、今ITの恩恵を受けているのはすでに成長している企業ばかりです。今からITを整備して・・・というような企業は埋もれてしまいます。TV-CMでは、「世界がお客様」のような売り手市場の論調が展開されていますが、本当のところは「世界がライバル」なのです。

さて21世紀は何の時代か?

答えは、「食料」「環境」「ヒトゲノム」でした。膨れ上がる人口を支える食料と悪化する環境・健康を次世代へどうつなぐかが大きな問題です。

## The Voice 今までに頂いたご意見から

### 小田原はどんな都市?

暑い日が続いていますが、お元気のことと思います。

月刊武松14号拝見しました。OVG (小田原ボランティアガイド協会) に参加していて時々思うのですが小田原市は、ベッドタウン、観光都市、工業都市、商業都市、それとも複合都市? 財政的にみるとどうなのでしょう。また、どの辺を狙っているのでしょうか? 何かの折に、解説してください。

市民と一口に言いますが、サラリーマン、商人、職人、農家などなどその比率は、どんな具合なのでしょう。意外と、私のように、65歳以上の人間が多いかもしれませんね。目下、夏休みで一寸時間がありましたので余計なことを書きました。では、また 市内在住 60代 男性

今年が国勢調査なので前回平成7年のデータから見てみます。

- どのような都市か ⇒ 複合都市です。昼人口÷夜人口が98.6%でベッドタウンではありません。
- 就業者分類でみるとどう言う都市か?
  - 第1次産業 (農業、林業、漁業、鉱業) ⇒ 3628人
  - 第2次産業 (建設、製造、電気、ガス、水道) ⇒ 3万6086人
  - 第3次産業 (運輸、通信、小売、飲食、金融、不動産、サービス、公務員) ⇒ 6万5753人
- 高齢化率 (65歳以上の人口比率) ⇒ 15.6% (99/1/1現在)
- どのような都市を目指しているか? ⇒ 産業面では、産業自立都市を目指しています。 (武松)

## 武松政策研究会 月例勉強会のお知らせ

どなたでもお気軽に参加下さい。

テーマ: 「地域教育力」 地域教育力について考えてみましょう。

日時: 9月16日 (土) 18:00~20:00

場所: 小田原市民会館4階 第1多目的室

参加費: 100円 出欠席の連絡は、不要です。当日、直接現地に来て下さい。

終了後、懇親会 (実費3500円程度) を行います。



### 会員募集!

後援会員を募集しています。年会費1口3000円で上限は10口とします。会費は月刊武松の制作や発送、勉強会の運営、交通費等に充てられます。

振込先: さがみ信用金庫 大井町支店 出張所 普0051228 武松政策研究会 武松忠 まで!